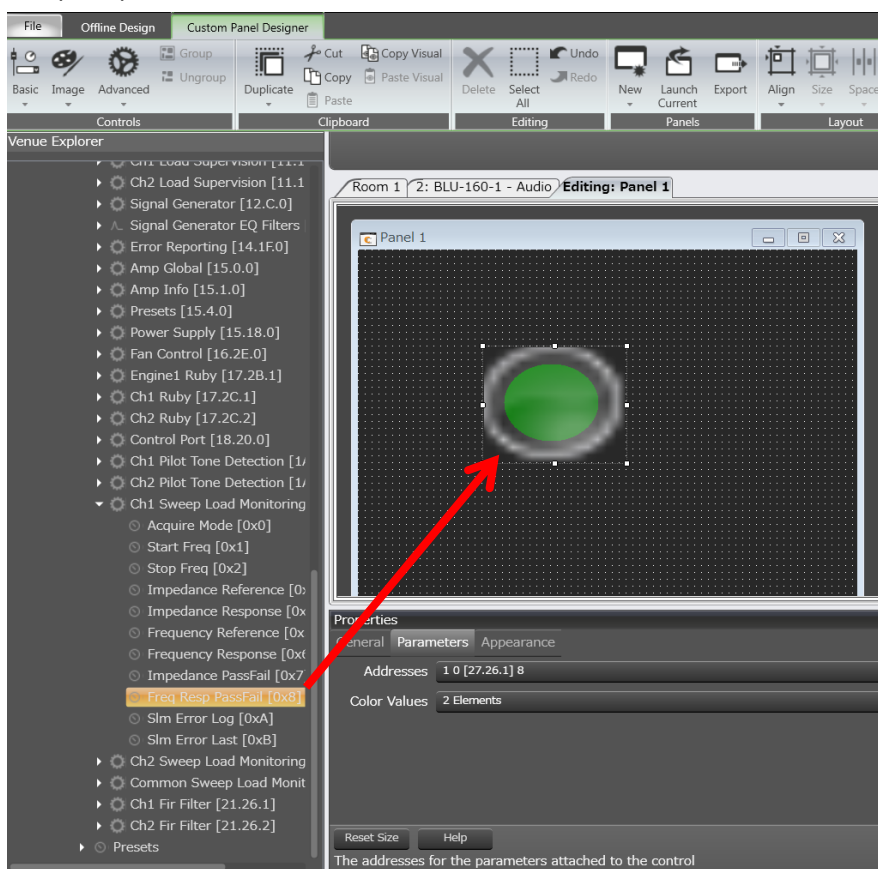


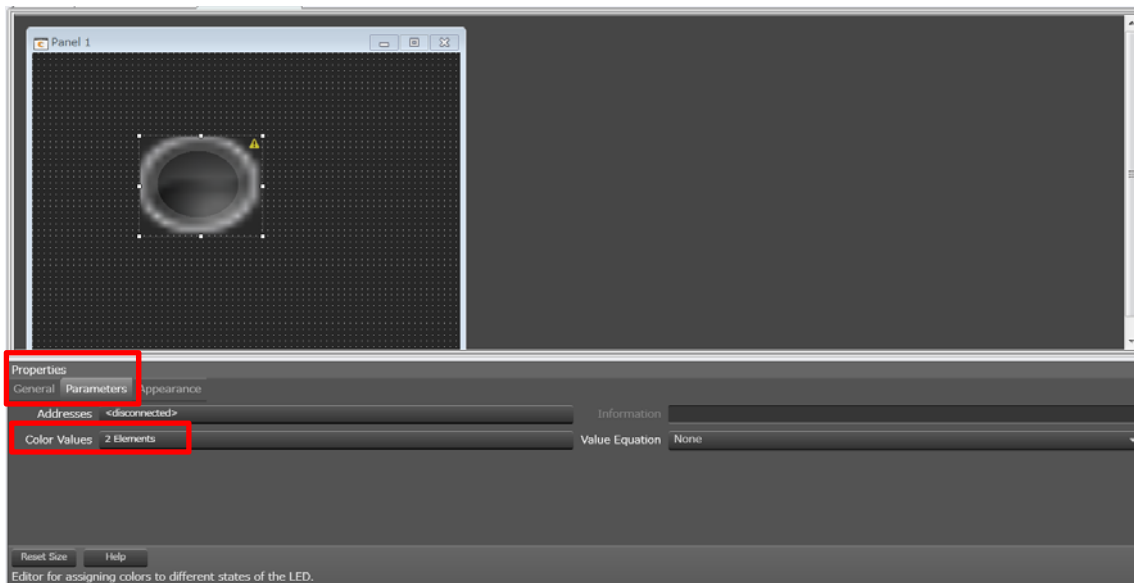
LED のしきい値に文字列を入れて色や画像を変える方法

カスタムパネルの LED はしきい値に文字列を設定することもできます。
出力結果が数字ではない、文字列でしか出力されないオブジェクトに対して有効です。

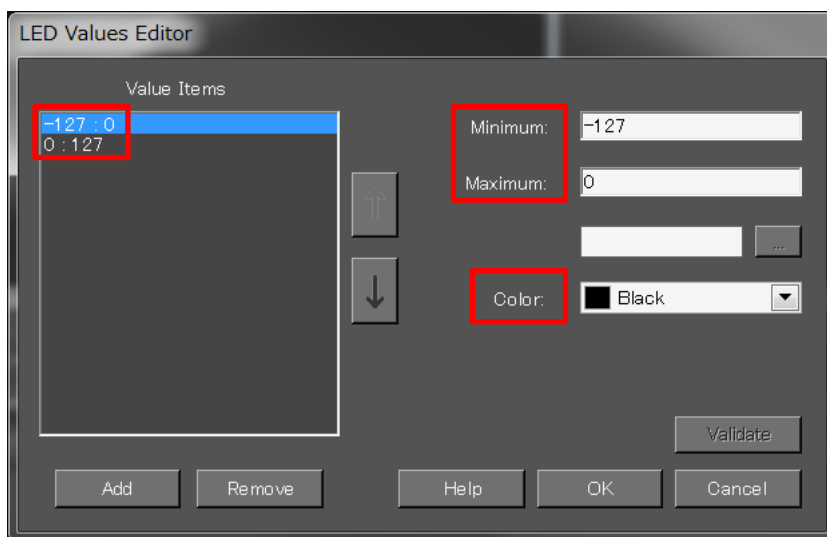
(例) LED-Color を DCi Network シリーズの「SLM」の結果により色を変えてみます。

Freq Resp Pass Fail を LED-Color へリンクします。



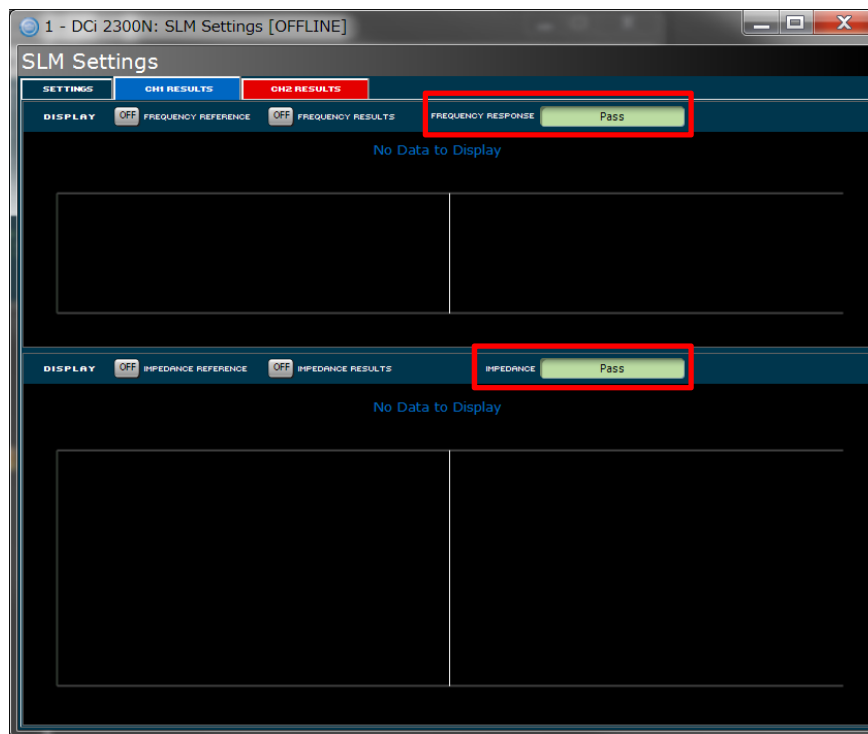


LED-Image の「Properties」 - 「Parameters」 - 「Color Values」初期設定では「2 Elements」が設定されています。また「-127~0」では「黒」、「0~127」では「緑」となります。



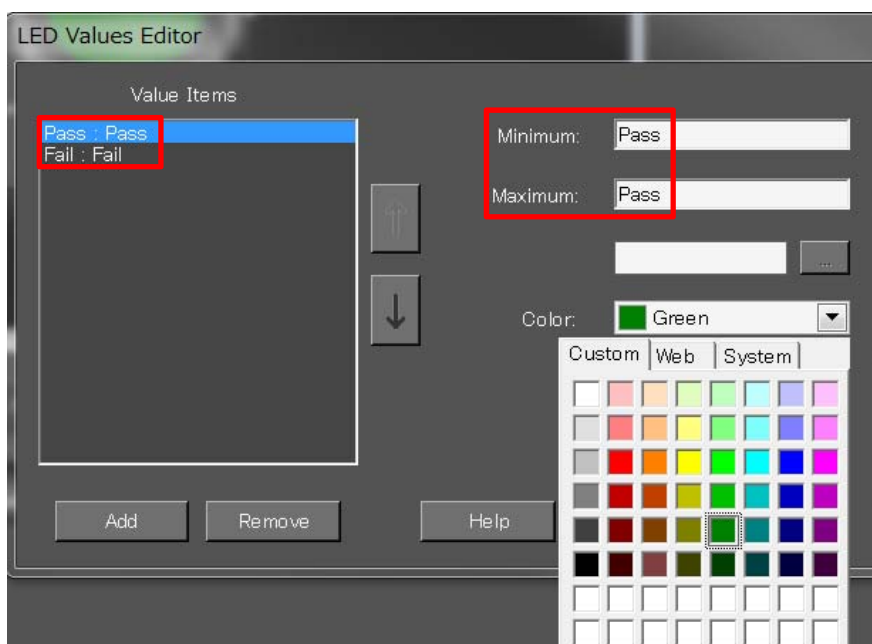
対して、SLM は

「FREQUENCY RESPONSE」、「IMPEDANCE」の結果を文字列として出力します。



ここでは「FREQUENCY RESPONSE」の結果、

「Pass=緑」「Fail=赤」とします。



誤った文字列を入力した場合、以下のようなメッセージが表示されます。
正しい文字列を入れてください。

